

小売業における「商売」の技術 (第8回)

年末緊急対策について

Forum-K 主宰 上條 資男
 経営コンサルタント



本年も残り僅かとなりました。振替って見ると、本年は過去のどんな時期(年)よりも厳しく、まさに100年に一度の大不況と言われるような年でした。

そこで、本年の締めくりとして、12月の年末にしか出来ない諸策をここで紹介しておきます。

12月はどんな業種においても年間で一番の繁忙時となり、売上も客数も普段の月の数倍となる筈です。だからこの時にしか出来ないことも沢山あります。

そしてその“ねらい”は…

- ①不良在庫の処分＝換金と
 - ②商品構成の変更＝客一人当たり買上個数を増やすために
 - ③そして新しい年の対策(計画)と準備です。
- まず

◆不良在庫の処分＝換金

商品在庫は、僅かながら年々増えるもので、店の年数(開店からの)が増えれば増えるほど

死に筋商品が滞貨してくるものです。これは売れると思って仕入れた品が最初は売れたが、いつか売れなくなって残ったり、などで知らず知らずの内に増えてきます。そして全体の商品回転率は鈍化して悪循環が始まります。商品回転率の鈍化←売れ筋不在←仕入抑制←売上不振←商品鮮度の劣化。

そこで、この機会(年間で一番客数の多い年末)に、思い切って処分してしまいます。

考えても見てください。売れない商品でも店にあれば、“下手な鉄砲も数打ちゃ当たる”で、安心するかも知れませんが、客にとっては邪魔な代物です。死に筋商品があることで店全体が薄汚れた感じにもなってしまいます。そして経営的には、商品はお金ですから、金を眠らせていることにもなります。この資金繰りの苦しい時にです。

“この半年間売れなかった商品は、これからの半年間も絶対に売れません。”

だから、この年末に二束三文で叩き売って現金化して下さい。それがボーナスの原資になるかも知れませんが、そのことによって次の仕入れがより一層慎重になって、必ずや良い結果を生んでくれるものです。思い切って決断してください。一刻の損は、後で必ず取り戻せますから。

◆商品構成の変更＝客一人当たり買上個数を増やすために

不良在庫を処分して、店の在庫が減っただけでは、基本的に客数や販売点数が増える訳ではありません。そこで販売点数を増やすために、商品構成を変化させる必要があります。

売上を増加させるためには、本誌第1号「売上高の仕組み」でも紹介したように、客一人当たりの買上個数を増やす手立てしかありません。商品構成とは、「品揃え」と「売価」の組み合わせのことを言いますが、ここでお勧めしたい商品構成の変化は、

- ①販売点数の多い商品をより充実させること、
 関連商品と一緒に使う品や本体商品の付属品と部品などで、価格の安いもの
- ②購買頻度、または消耗頻度の高い商品を新規に取り扱うことです。

購買客層や消費客層が同じで、かつ消耗頻度や購買頻度が似通った商品

③そして出来れば、金融商品・倒産商品の特価販売

半値で売って倍儲かる商品。(市価の1掛～2掛けで調達出来る)荒利益率の向上対策にもなりません。探せば結構あるものです。しかしこれらは現金仕入れですから、先に述べた不良在庫の換金処分が有効に活用できます。

なお、“商品構成を変化させることは、取引先を変化させることと同義語です”。問屋が変わらない限り商品構成は変化しません、だって今までも取引問屋が一番売れているものを仕入れていたのですから、これ以上の売れ筋がある訳ありません。

いま客数を増やすことは至難の技ですから、今来店してくれているお客さまに、1点でも余分に買って頂こうとする対策です。

つまりこのことが、唯一の不況対策にもなるのです。

◆新しい年の対策を

おそらく皆さんの店(会社)では、次年度の計画など立案されていないと思います。

そして、これは大企業のやることだから、決め込んでいるのではないのでしょうか？

しかし計画が無いから、わが店の不振を不景気の所為(せい)にしたり、売上や利益が落ちて無関係でいられるし、何らの手も打とうとしないのです。

計画とは、何も膨大な内容で作る必要はありません。

例えば、

- ①売上が昨年比でX%以下になったら、〇〇〇〇をする。とか
- ②客数がどれだけ減ったら、〇〇〇〇をする、などと決めておくのです。

最初は、2・3項目の計画でも良いと思います。

何しろ、景気不景気やお客様の来店は、当方の思惑通りにはなってくれません。

つまり当方の思惑と違ったとき、対策が必要です。だから〇〇の時はこうする。と決めておけば、どんな状況の変化にも順応できる体制が整えられるのです。

そしてその準備とは、それぞれの対策項目ごとに、担当者を決めて今の内から勉強をさせておくことです。これは効果的ですし、事前の準備ですから、じっくりと時間も掛けられます。